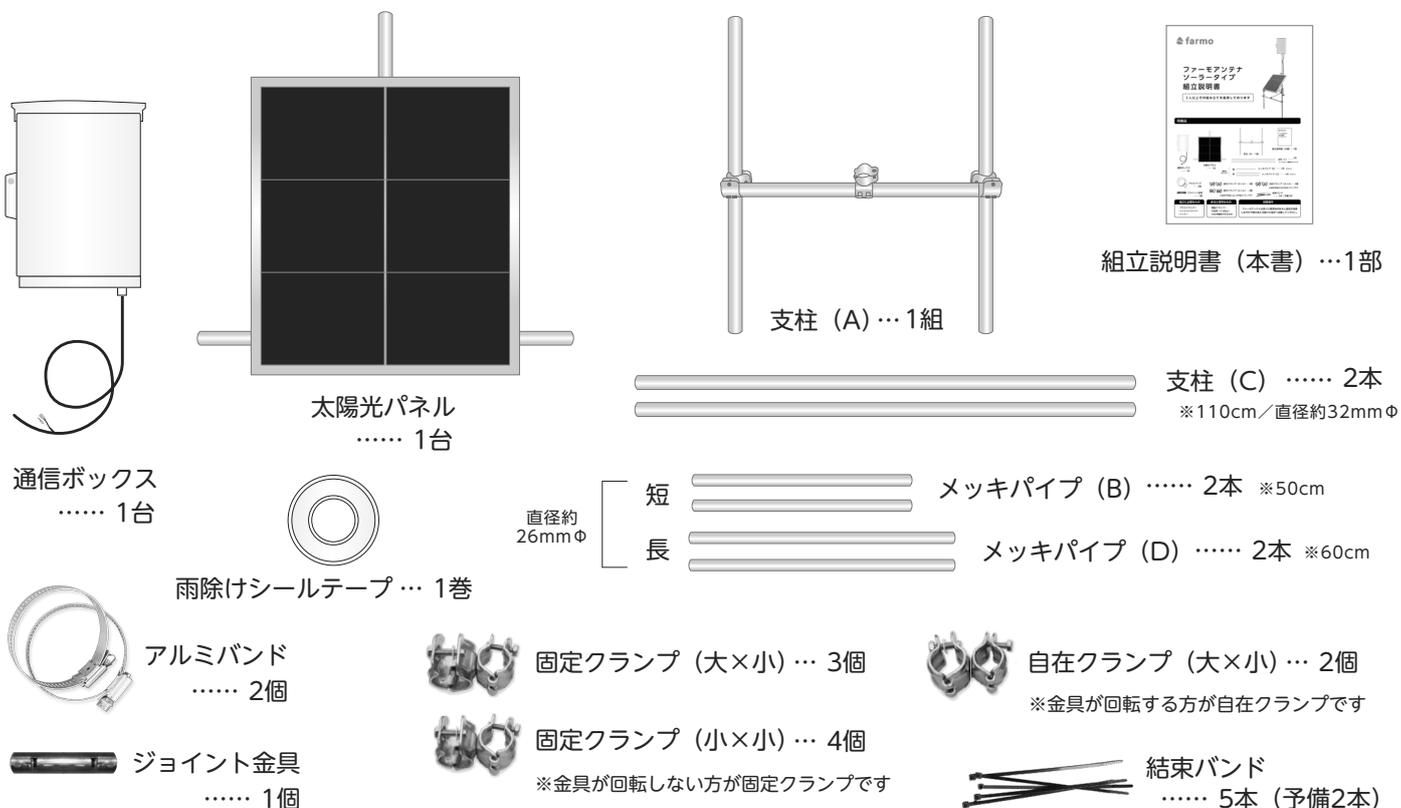


ファームアンテナ ソーラータイプ 組立説明書

2人以上での組み立てを推奨しております



同梱品



組立に必要なもの

- ・プラスドライバー
- ・マイナスドライバー
- ・ハンマー
- ・当て木

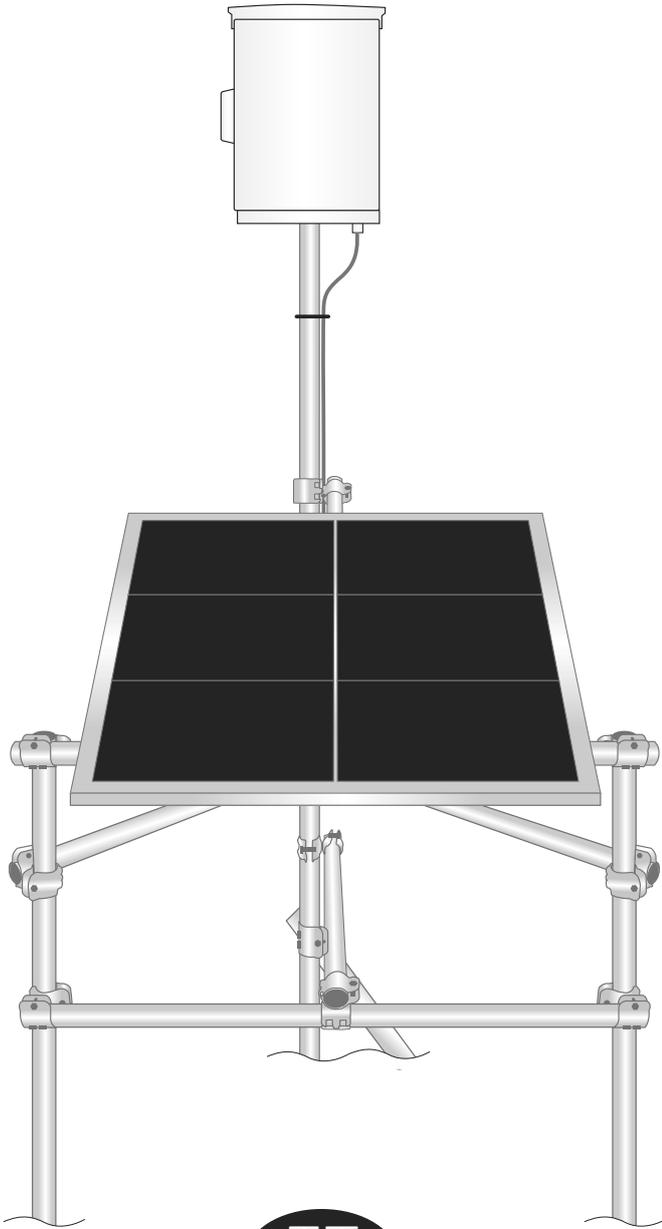
あると便利なもの

- ・電動ドライバー
- ・手袋等 (ケガ防止)
- ・方位が確認できるもの
- ・ニッパー

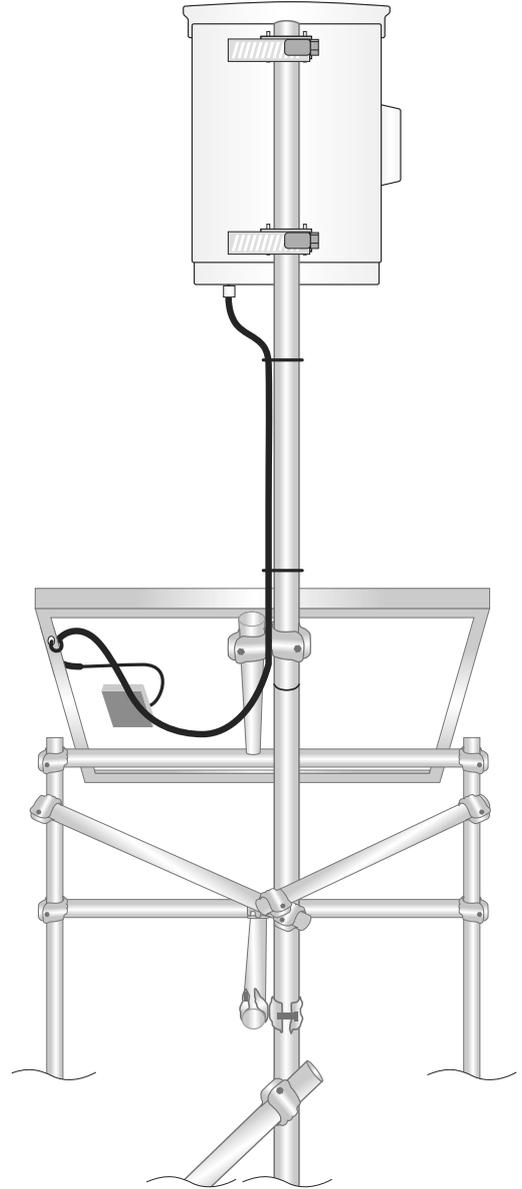
設置場所

ファームアンテナは周りに障害物があると通信が減衰しますので陽のあたる開けた場所へ設置してください。

完成イメージ



正面
(南)



背面

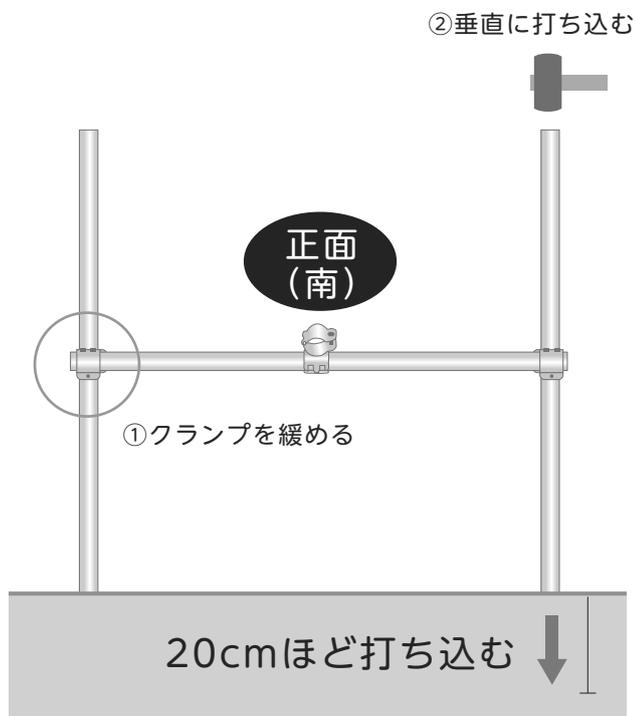
▶ 設置動画を公開しています



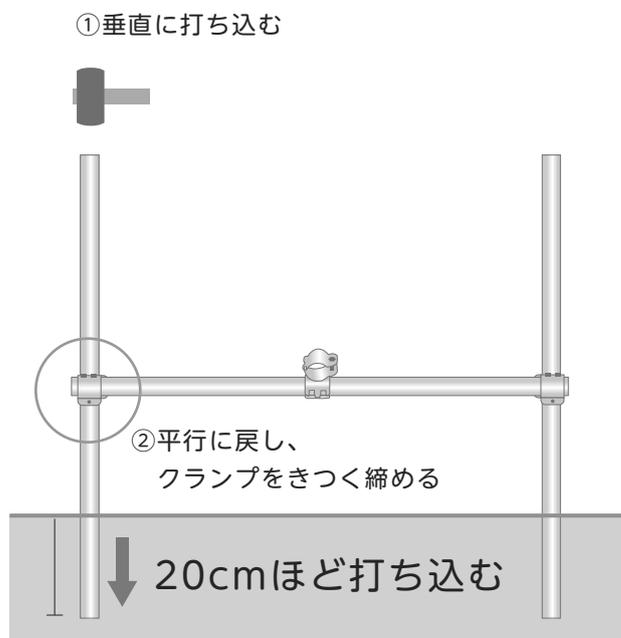
ファーモアンテナソーラータイプの組立動画は
こちらの二次元コードからご確認いただけます。

組立手順① 架台の組み立て・設置

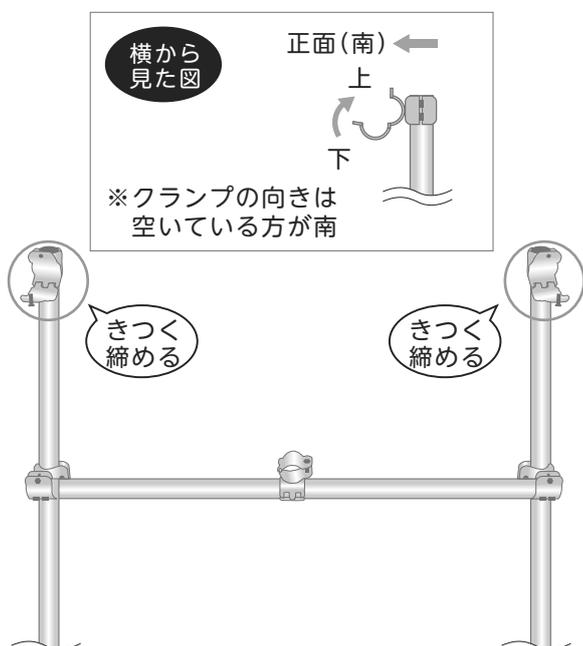
- 1** 支柱(A)の正面が南の方角を向くように置きます。次に、左右どちらかのクランプのネジを緩め、1本ずつ地面に対し垂直に20cmほど打ち込みます。



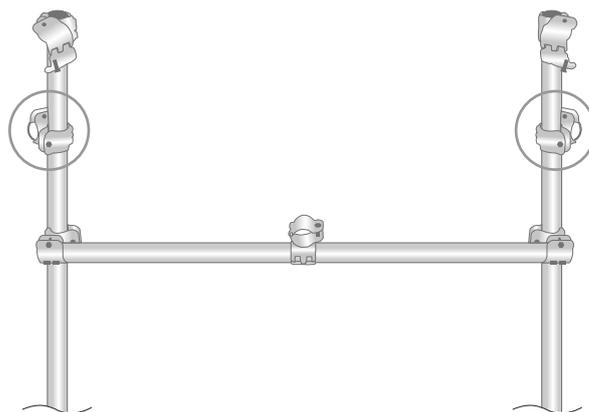
- 2** もう1本の支柱も地面に対し垂直に20cmほど打ち込みます。打ち込み終わりましたら緩める前の平行の状態に戻し、緩めたクランプのネジをきつく締めます。



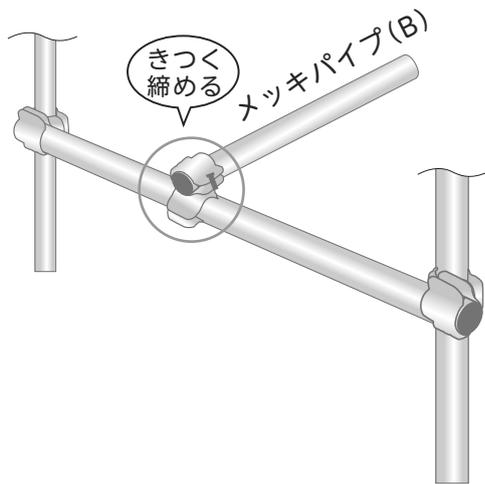
- 3** 支柱(A)のパイプ2本の最上部に、固定クランプ(小×小)を固定します。
※固定の際は、クランプの空いている方が正面(南)を向くように、また、クランプは下から上に持ち上げてネジが締められるようにして固定します。ネジはきつく締めてください。



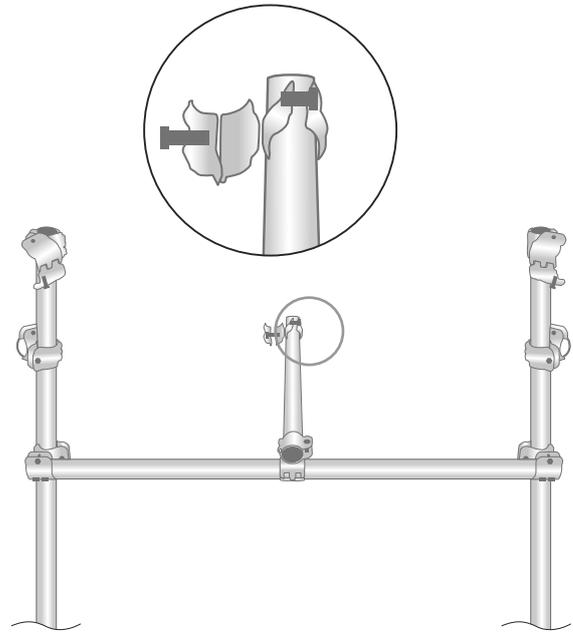
- 4** 3で取り付けしたクランプの下に、固定クランプ(小×小)を左右1つずつ仮止めします。



5 1で打ち込んだ支柱の中間地点にあるクランプにメッキパイプ(B)の端を合わせネジをきつく締めます。



6 メッキパイプの端に固定クランプ(大×小)の小さい方を取り付けます。



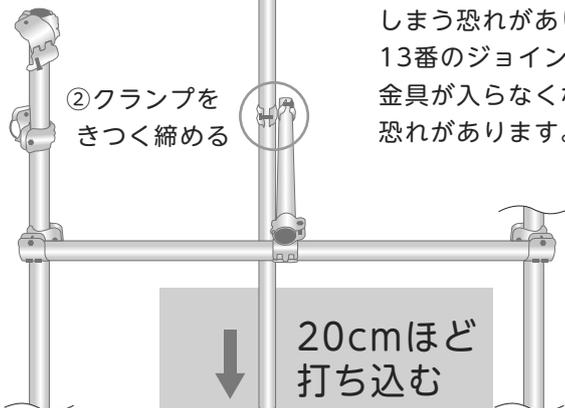
7 6で固定したクランプの空いている方(大)のネジを数回回して仮止めし、支柱(C)を上から通します。支柱(C)が変形しないよう当て木等を添え、地面に垂直に20cmほど打ち込みます。打ち込み後、固定クランプ(大×小)のクランプのネジ2つをきつく締めてください。



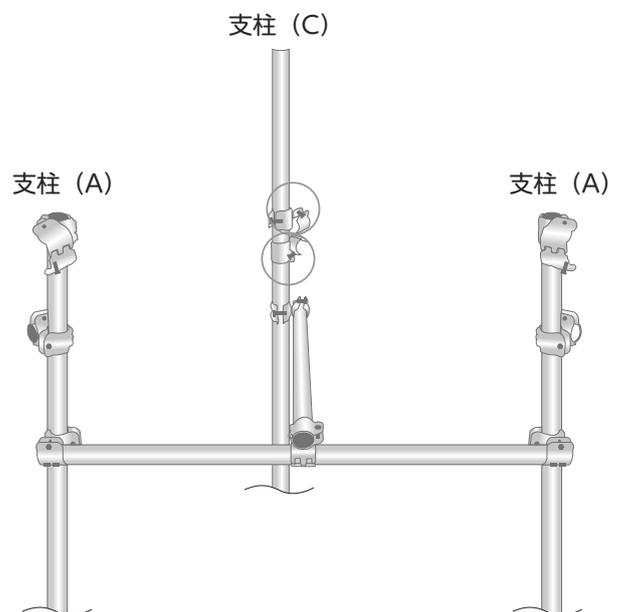
※支柱(C)のパイプを直接ハンマーで叩かないでください。当て木などを必ず添えて打ち込んでください



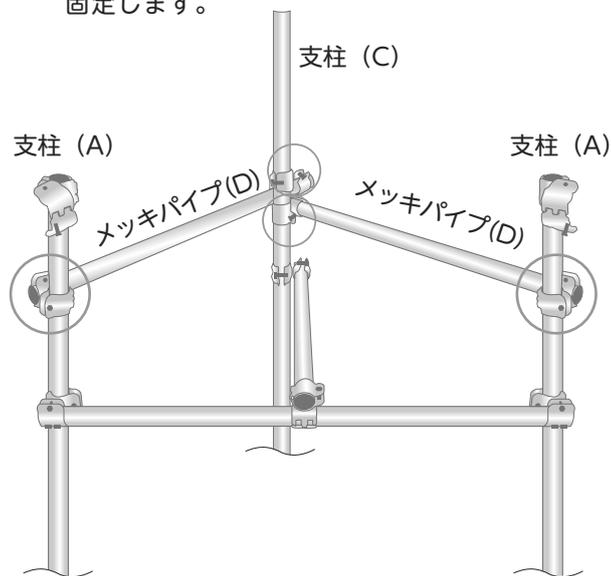
※支柱(C)を埋め込む際、当て木などを使わず、パイプをハンマーで直接叩くと変形してしまう恐れがあり、13番のジョイント金具が入らなくなる恐れがあります。



8 支柱(C)にとめたクランプより上へ、固定クランプ(大×小)を2つ仮止めします。



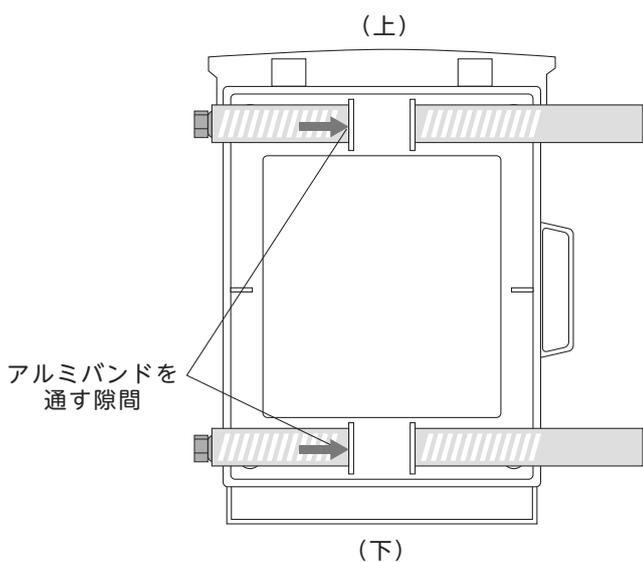
- 9** 4で取り付けした支柱(A)のクランプの空いている方と、8で取り付けした支柱(C)のクランプの空いている方が外側に向くように仮止めし、メッキパイプ(D)を通し、地面と平行になるように調整しながら、それぞれのクランプのネジをきつく締め固定します。



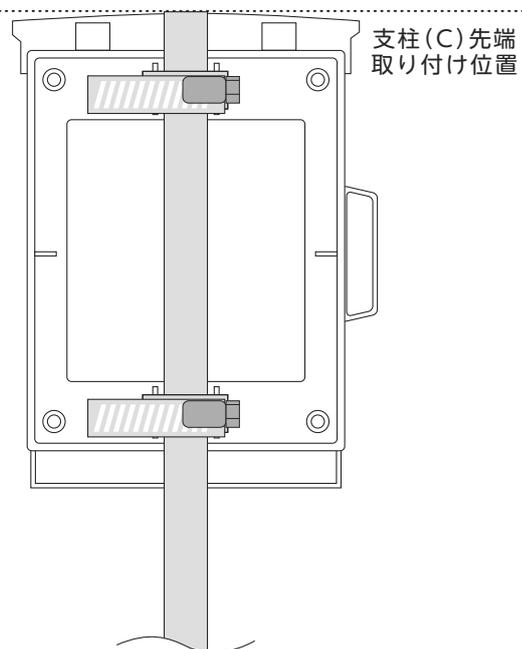
次は通信ボックスの設置です。
通信ボックスは重量があるため、
2人以上で組み立てることを推奨
しております。

組立手順② 通信ボックスの設置

- 10** 通信ボックスの背面側を表にして置き、上下の向きを確認します。背面中央のバンドを通す隙間(2ヶ所)にアルミバンドを通します。



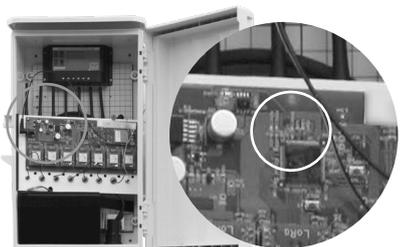
- 11** 支柱(C)の先端を通信ボックスの取り付け位置に合わせアルミバンドのネジをマイナスドライバーで締めて固定します。



12 通信ボックスのフタを開け、下側のバッテリー付近にある白いコネクタのツメとツメを合わせ差し込みます。



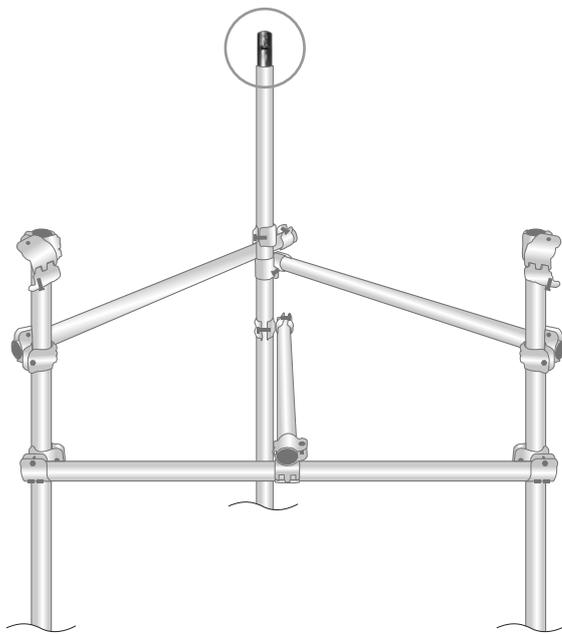
※接続直後は赤色のLEDが点灯し、数十秒～1分ほどで緑色の点滅に変わります。緑色の点滅が確認できましたら、通信ボックスのフタを締めてください。



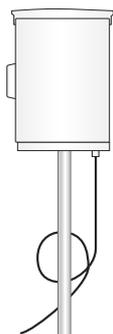
※緑色の点滅にならない場合は、コネクタを一度外して1分ほどお待ちいただき、再度コネクタを接続してください。

※数回やっても緑色の点滅まで進まない場合は、最後のページに記載されている「サポートセンター」へお問い合わせください。

13 ジョイント金具を支柱(C)に差し込みます。(半分ほど入れるとストッパーで止まります) 入れづらい場合はハンマーで軽く叩き差し込んでください。※差し込む際、指などを挟まないよう気をつけてください。



14 通信ボックスが上になるように支柱(C)を持ち上げ、取り付けたジョイント金具に差し込みます。

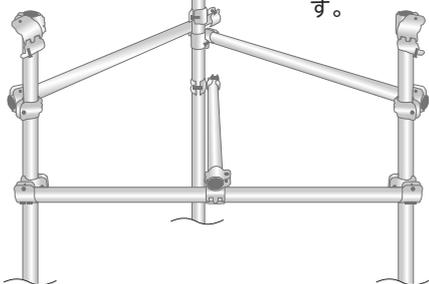


! 重量があるため、2人以上で取り付けることを推奨しております。

通信ボックスは重量があるため、1人で持ち上げることが困難な場合は無理をせず、2人以上で持ち上げてください。

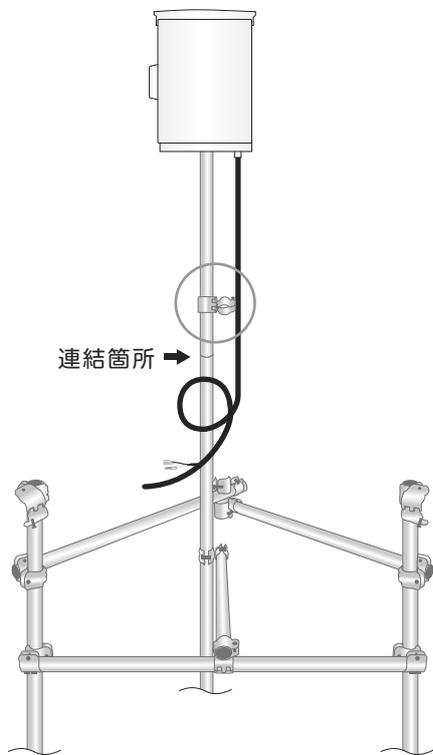
! 怪我にご注意ください

支柱の端を持たないでください。支柱の端を持ちながらジョイント金具に差し込むと、手や指などを挟んで怪我をする恐れがあります。

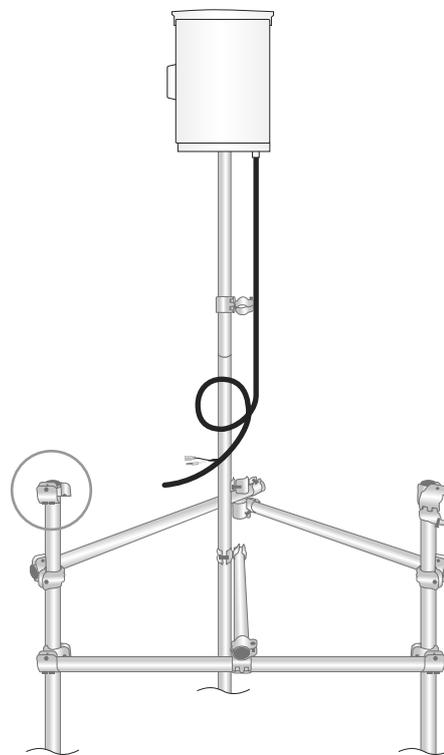


組立手順③ 太陽光パネルの設置

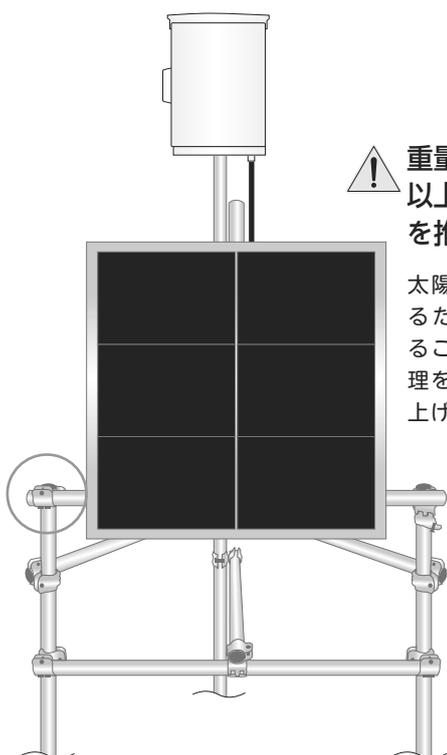
15 14の支柱(C)連結箇所より少し上側へ自在クランプ(大×小)を仮止めします。



16 3で取り付けしたクランプの片側のネジを数回まわして仮締めした状態にしてください。



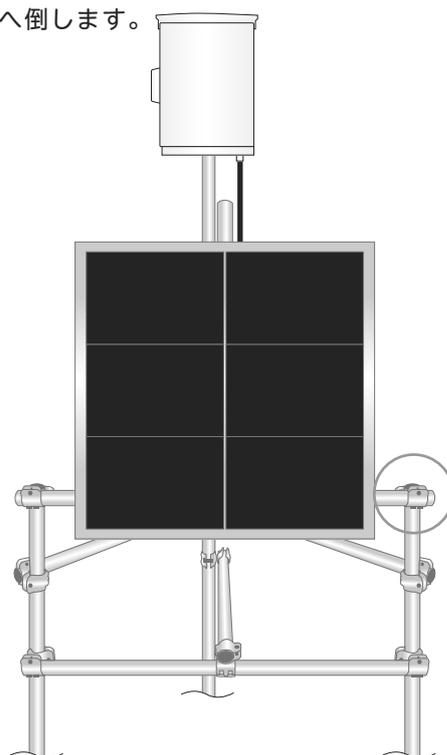
17 太陽光パネルの向きを黒い面(ソーラー)を正面に、左右に伸びたパイプを下側にします。持ち上げて、16で仮止めしたクランプに下側片側のパイプを通しクランプのネジを仮止めします。



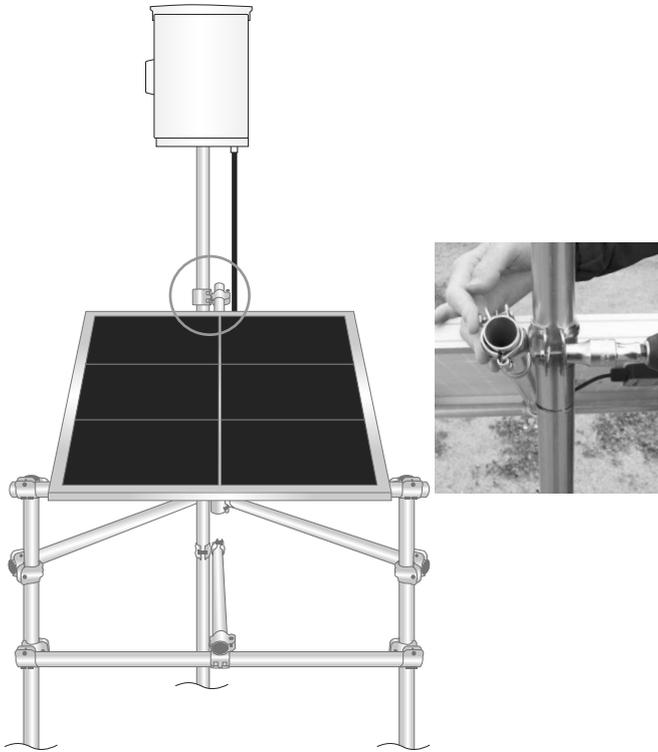
! 重量があるため、2人以上で取り付けることを推奨しております。

太陽光パネルは重量があるため、1人で持ち上げることが困難な場合は無理をせず、2人以上で持ち上げてください。

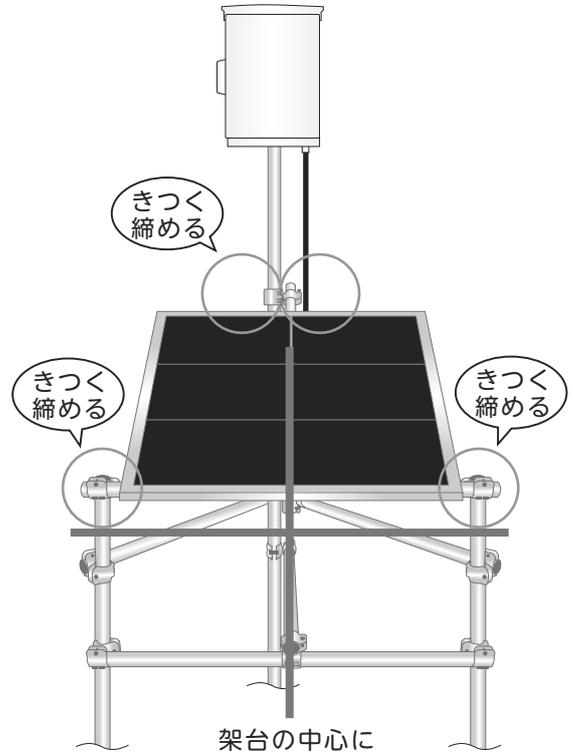
18 17で仮止めしたクランプの反対側のクランプにもう片側のパイプを当て、クランプのネジを締め仮止めします。仮止めができたら太陽光パネルをゆっくり支柱(C)の方へ倒します。



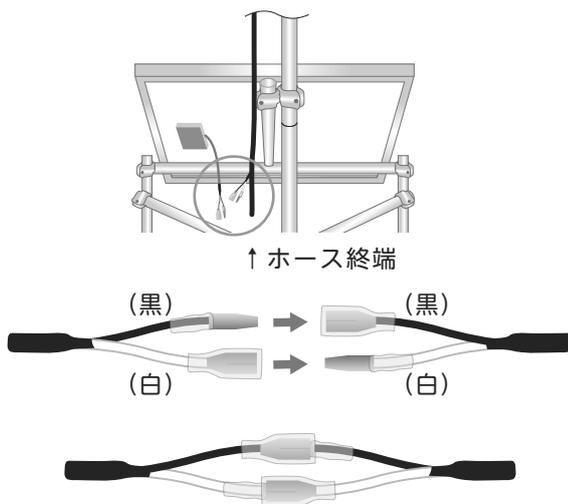
19 太陽光パネル上側のパイプを、15で取り付けしたクランプの空いている方に通し、クランプの位置を調整しながらネジを仮止めします。



20 太陽光パネルが架台の中心にくるように微調整し、17、18で仮止めしたクランプ(小)のネジをきつく締め、続いて15、19で仮止めしたクランプのネジ2か所もきつく締めます。

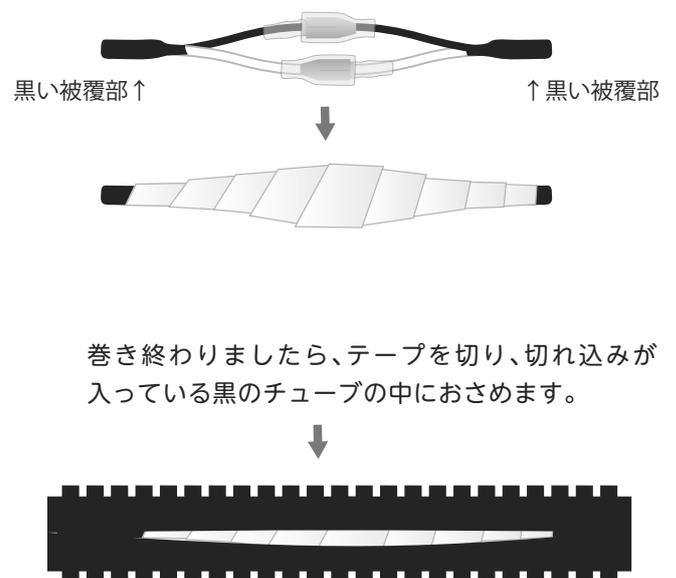


21 通信ボックスの黒いチューブ終端にあるケーブル端子(チューブの中に隠れている場合は取り出してください)と、太陽光パネル裏面ケーブル端子を下の説明の通りに接続します。



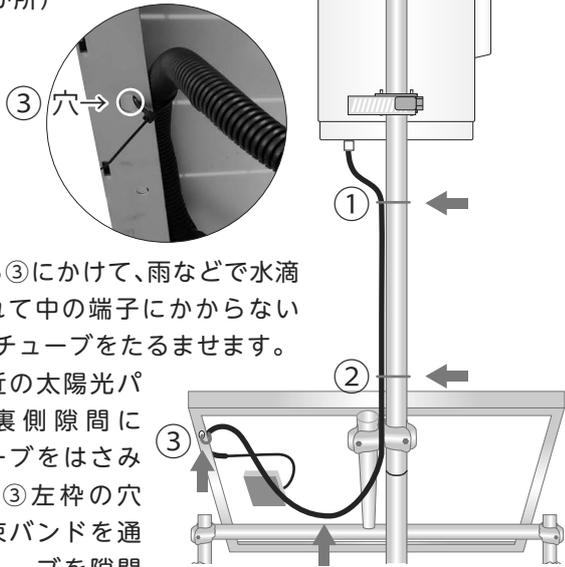
- ・「白」と「白」をゆっくりまっすぐ接続します。
 - ・「黒」と「黒」をゆっくりまっすぐ接続します。
 - ・透明の被覆も重なり合うように接続します。
- ※接続の順番はありません。
※色を間違えないように気をつけてください。

22 21で接続した黒・白のケーブルがすべて見えなくなるように、雨除けシールテープで黒い被覆部から反対の黒い被覆部までグルグルときつめに巻きます。



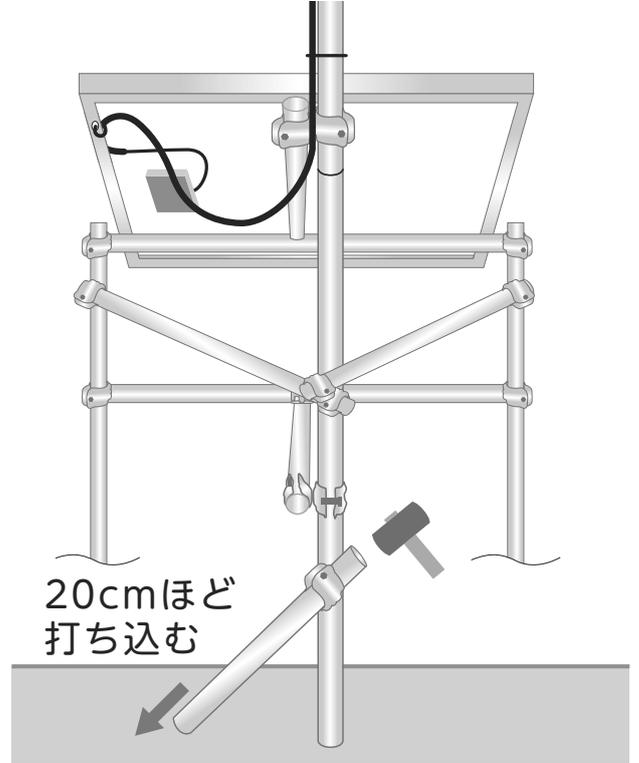
23 22でホースに収めた端子が雨などで濡れないように、①②③の手順でチューブを結束バンドで固定します。(下図の①②③の場所が結束バンドの固定箇所です)

通信ボックス下のチューブ
①②を結束バンドで支柱
(C)に固定します。
(2か所)

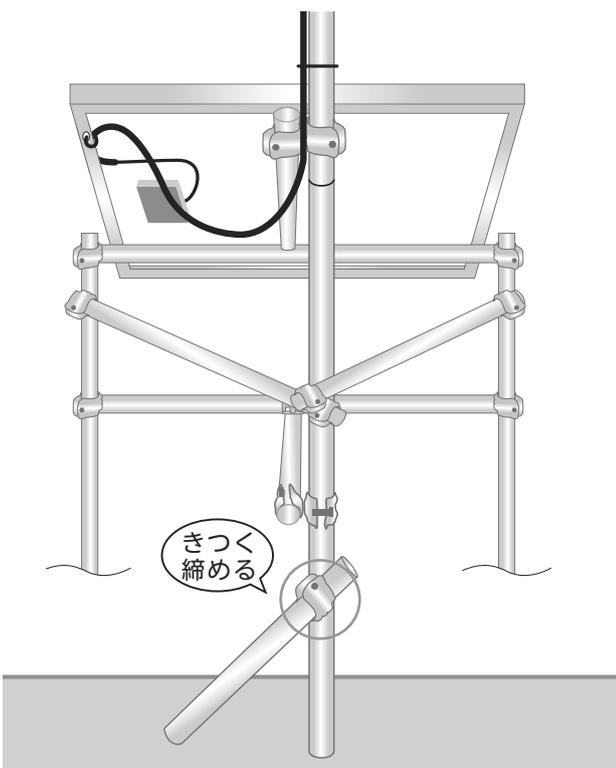


②から③にかけて、雨などで水滴が垂れて中の端子にかからないよう、チューブをたるませます。
③付近の太陽光パネル裏側隙間にチューブをはさみこみ、③左枠の穴に結束バンドを通しチューブを隙間に固定します。

24 支柱(C)の地面から20cmのあたりに、自在クランプ(大×小)を仮止めします。クランプの空いている方へメッキパイプ(B)を通し、下図のように20cmほど斜め45度に打ち込んでください。



25 打ち込み後、自在クランプ(大×小)のネジ2か所をきつくしめます。



26 設置完了です。おつかれさまでした。

設置後1時間以内に通信エリアマップへ反映されますので確認してみてください。



通信エリアマップはこちらの二次元コードからご確認ください

保管について

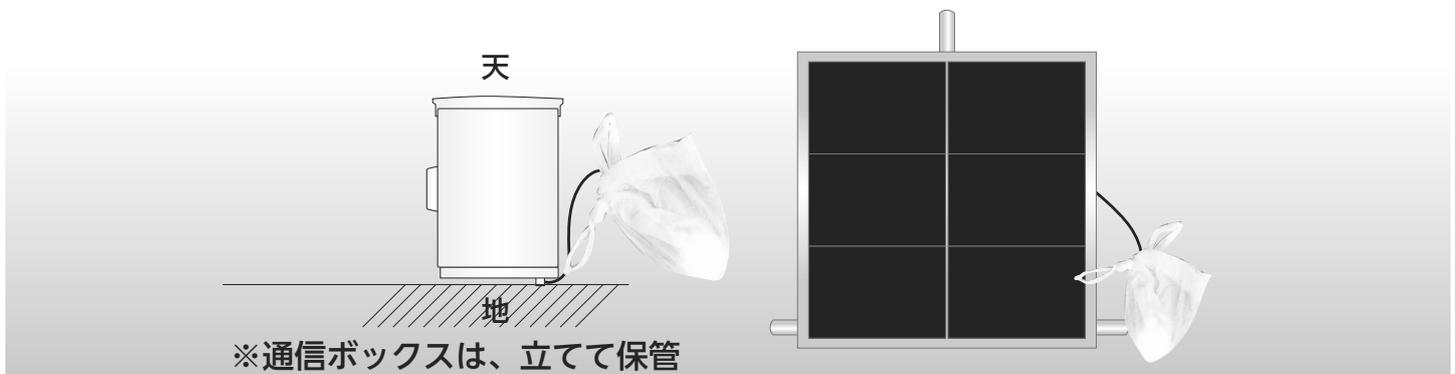
ファームアンテナソーラータイプは基本的に常設をお願いしております。

豪雪地帯や、除雪車が通るなど本体破損の恐れがある場合は、一旦撤去し保管をお願いいたします。
撤去した場合は、雪解け後速やかに元の場所に設置し、通信エリア回復にご協力をお願いいたします。

⚠ 保管上の注意点

- ・通信ボックスは、立てて保管してください。
- ※中の鉛蓄電池の特性上、横にしたり逆さまにしないでください。
- ・高温多湿を避けて保管してください（製品仕様の動作温度内での保管が推奨です）
- ・コネクタ部分に水がかからないよう注意し保管してください（錆の原因となります）

太陽光パネル裏のケーブル端子、通信ボックス下のチューブ、抜いた端子は接続部分が水に濡れないようにビニール袋をかぶせて保護するなどの対応をお願いいたします。



製品仕様

動作温度	-15℃ ~ 40℃
通信規格	・ファーム本体-通信機 (GW) 間 LPWA (LoRa 変調) ・通信機-インターネット間 LTE 通信
外形寸法	幅約 700mm × 奥行約 600mm × 高さ約 2200mm
電源	鉛蓄電池
充電方式	太陽光発電で充電
防水	簡易的な防水

お問い合わせ

お電話でのお問い合わせ（サポートセンター）

 **0120-200-167**

受付期間：月～金曜日（土日祝日除く）
受付時間：10:00～17:00

携帯電話・PHSからもご利用になれます。時間帯により回線が混み合うことがあります。

お問い合わせの際には、事前に貸出機の管理者名・ご住所・通信機 ID 等をご用意ください。

オンラインでのお問い合わせ

 <https://farmo.info>

お問い合わせフォームから、
具体的な症状を明記して送信してください

開発元 株式会社farmo

サポート：farmoサポートセンター

〒322-0002 栃木県鹿沼市千渡2-2

営業時間：平日 午前 10:00～午後5:00

© farmo Inc. 2025年1月 第9版発行